

相関文化論専攻 博士課程前期

学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）

- DP1 多様な文化領域に対する広汎な知識と、研究テーマに関する高度な専門知識を有している。
- DP2 文化の相関性と相対性に立脚した、論理的な思考に基づく、事象の分析と説明ができる。
- DP3 従来 of 学問領域に拘泥しない、新視点の研究を試みている。
- DP4 綿密な計画を立て、研究に必要な言語を駆使して調査・研究活動を行い、研究成果を論理的にまとめて発表することができる。